

あそぶ、まなぶ、いきる。

山と溪谷社

An impress Group Company

各 位

2026年3月4日

株式会社 山と溪谷社

<https://www.yamakei.co.jp/>

圧倒的写真掲載数を誇るロングセラー樹木図鑑『山溪ハンディ図鑑 樹に咲く花』が、最新の分類体系で大幅リニューアル！

インプレスグループで山岳・自然分野のメディア事業を手がける株式会社山と溪谷社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：二宮宏文）は、山溪ハンディ図鑑『新 樹に咲く花 1』（写真／茂木透、解説／石井英美、勝山輝男、中川重年ほか）を刊行しました。

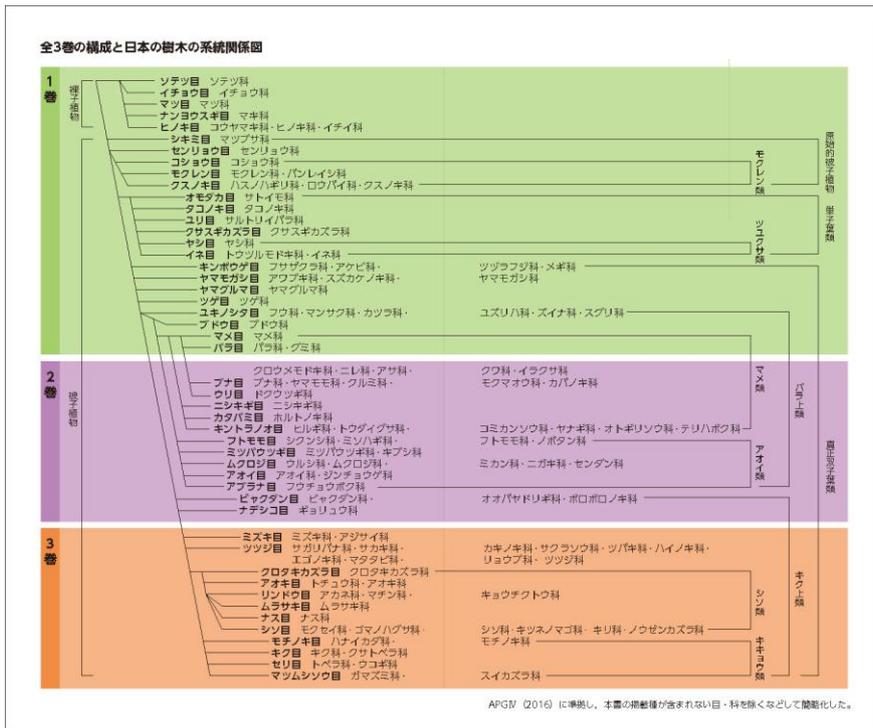


2000年の初版刊行以来、四半世紀を超えて植物愛好家や研究者にも愛用されつづける樹木図鑑を、最新のDNA分類に則って大幅に改訂しました。

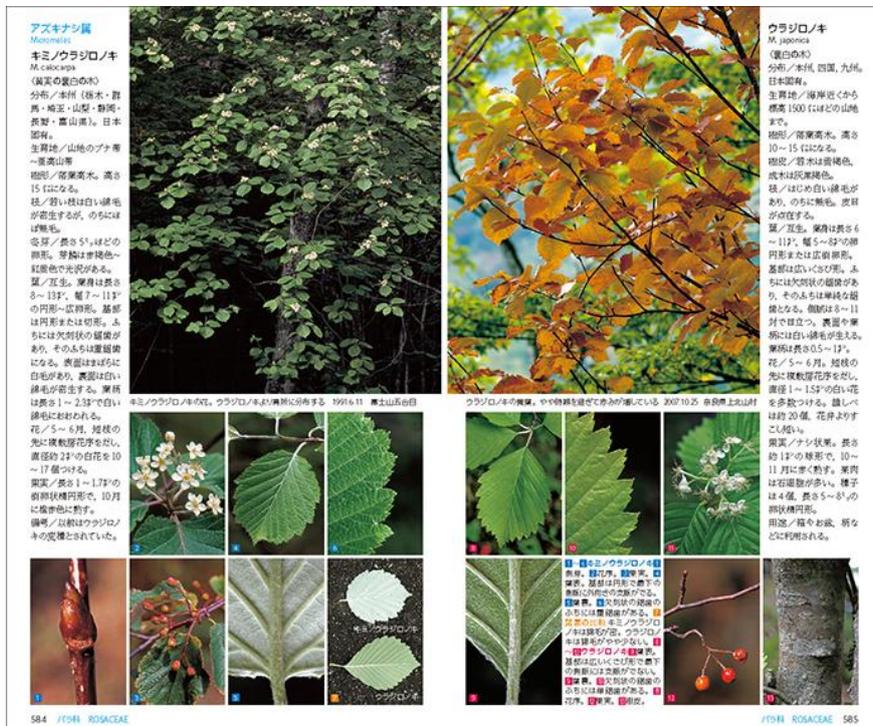
冬芽から始まり、芽だし、開花、結実、落葉にいたる樹木の各ステージを徹底的に収録。ひとつの樹木を、さまざまな角度から丁寧に解説し1種類あたりの写真掲載数は日本の樹木図鑑のなかでトップクラスです。

全3巻の構成で、北海道から九州で見られる、ほとんどの樹木を網羅する約1300種を収録。第1巻では、裸子植物のマツ科やヒノキ科、被子植物のモクレン科、クスノキ科、イネ科、ブドウ科、マメ科、バラ科、グミ科など約530種類を掲載しています。

前作から評判のよかった、似た種類同士で花や葉などの部位を比較する「見分け方コラム」もさらに充実しました。



全3巻の構成です。最新の APG IV の分類体系にしたがい、原始的なものから順番に配列しています。第1巻では裸子植物のソテツ科からはじまり、被子植物のバラ科・グミ科までを収録。



学名や分布をはじめ、内容は最新の情報に更新し、記述も見直しています。クマノザクラなど近年発表された新種を追加したほか、ヤツガタケトウヒとヒメマツハダなど2つの種が1つに統合されたケース、逆にウラジロノキとキミノウラジロノキなど元々1つだった種が別の種に分かれたケースがあります。またスギがスギ科からヒノキ科に変更されるなど、科の変更も一部あります。

社)などがある。

監修 勝山輝男(かつやまてるお)

1955年生まれ。神奈川県立生命の星・地球博物館名誉館員。横浜植物会会長。著書に『神奈川県植物誌2018』(神奈川県立博物館・分担執筆),『樹木大図鑑』(北隆館・分担執筆),『日本のスゲ』(文一総合出版),『箱根に咲く花』(有隣堂)などがある。

【山と溪谷社】 <https://www.yamakei.co.jp/>

1930年創業。月刊誌『山と溪谷』を中心とした山岳・自然科学・アウトドア・ライフスタイル・健康関連の出版事業のほか、ネットメディア・サービスを展開しています。

さらに、登山やアウトドアをテーマに、企業や自治体と共に地域の活性化をめざすソリューション事業にも取り組んでいます。

【インプレスグループ】 <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス(本社:東京都千代田区、代表取締役:塚本由紀)を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「航空・鉄道」「モバイルサービス」「学術・理工学」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

以上

【本件に関するお問合せ先】

株式会社山と溪谷社 担当:井澤

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-105 神保町三井ビルディング

TEL03-6744-1900 E-mail: info@yamakei.co.jp

<https://www.yamakei.co.jp/>